

# ジョシュアのおはなし ABC

## Taiwan

Golden Week. The flying koi nobori in the air. The long-awaited warm air of spring. The freedom of vacation.

This Golden Week, for the first time, I didn't spend traveling around Miyagi. I didn't attend the festival at Kumano Shrine in Yunohara. I didn't do any big road trips. While I am sad I couldn't do these things again, I was happy to do something new: I took a trip to Taiwan.

I arrived in Taiwan in the middle of the night, and spent the night sleeping on some seats in the airport. When morning came, I exchanged some yen into Taiwanese dollars and got on a bus for Taipei.

I was actually surprised by two things right away: Taiwan is a little dirty and really cheap. Compared to life in China, Taiwan was cleaner and more expensive. But compared to life in Japan, Taiwan was dirtier and cheaper. In this way, Taiwan was a balance between Japan and China.

While my night in the airport was pretty cold, Taiwan was pretty hot. It's actually a similar latitude to Okinawa, so it makes sense. While walking around, the place smelled a lot like China too. Perhaps that was all the stinky tofu, the delicious food that smells worse than it tastes. It was pretty nostalgic.

Speaking of stinky tofu, food was everywhere. Night markets. Morning markets. Little stores that were half-inside, half-outside, with their grills on the side of the street. Very China. But, if you were thirsty, or needed some snack, convenience stores were everywhere too. 7-Eleven. Family Mart. Very Japan. The food was delicious, and there were many foods I didn't have time to eat.

Aside from food, Taiwan was very beautiful too. The architecture around the Sun Yat-Sen memorial and newer buildings like the Taipei 101 were wonderful to see and enter. I went up a gondola and found a waterfall in the middle of the woods. I took a bus to a place called Jiufen, which inspired Spirited Away, and saw an abandoned factory and hundreds of small temples nearby. Even though I didn't travel much around Taiwan, I could see it was a marvelous place.

There are so many more things I could describe, like the amazing subway system, the wonderful parks, the kind people... But I recommend you see it yourself. It should be an interesting experience.



## 台湾

ゴールデンウィーク。泳いでいるこいのぼり。待望の春の暖かい空気。休みの自由。

今年のゴールデンウィークは、例年の宮城周辺の旅行、湯原の熊野神社の祭りへの参加などを見送り、初めて台湾旅行に行ってきました。

真夜中、台湾に着いて、空港の待合室の椅子で寝て過ごしました。朝起きて、まず円をニュー台湾ドルに両替をして、台北行きのバスに乗りました。

台湾に着いてビックリしたことが2つありました。①街が少しだけ汚い②意外と物価が安いということです。中国と比べたら、街は綺麗ですが物価は高いです。日本と比べたら、街は汚いですが物価は安いです。台湾は日本と中国の中間でした。

空港の中は少し寒かったですが、台湾は暑いです。沖縄と同じくらいの緯度にあるからです。街のなかの匂いは中国と似ていました。たぶん、匂いのわりに味が良い臭豆腐のせいです。僕にとって懐かしい匂いです。

台湾は街中どこにでも食べ物がありました。ナイトマーケット。朝市。道路と歩道のにグリルを置いている小さい店。とっても中国っぽいです。そして、喉が乾いたりスナックを食べたい時には、コンビニもいっぱいあります。セブンイレブン。ファミリーマート。とっても日本っぽいです。食べたいものはたくさんあったのですが、時間が足りませんでした。

食べ物だけではなく、台湾はすごく美しいです。国立国父記念館の周りの建物や台北101のような新しいビルが素晴らしいです。そして、ゴンドラに乗って、森の中の滝を見つけました。「千と千尋の神隠し」のモデルとなる九份というところまで行って、近くの廃棄工場や何百の小さい寺を見ました。素敵な国です。

他にも、すばらしい地下鉄やきれいな公園、台湾で出会った人のことも書きたいけど、書くスペースがなくなりました。代わりに、自分で行ってみてください！おもしろい経験だよ！



閉講式より

100歳めざし元気に過ごすことをテーマに楽しい学習会を開催します。このほかにクラブ活動もありますので、笑い、歌い、語り、ふれあいの場の大学へ参加しましょう。  
**【豊齢者大学開講式】**  
**日時** 6月23日(木)  
 午前10時15分開会  
**会場** 活性化センター  
**申込方法** 6月15日(水)まで公民館に申込みください。  
**受講について** 年間通しての申込みになりますので途中加入はできません。

豊齢者大学  
参加者募集

プランドウみやぎ婦人会館を会場に一日研修を実施します。次の日程で研修・見学を行いますので、ぜひご参加ください。  
**日時** 6月30日(木)  
**場所** 仙台市内  
**参加費** 2,000円  
**対象** 女性  
**内容** 研修「日本茶の効用」見学「鐘崎笹かま館」  
**申込方法** 6月20日(月)まで公民館に申込みください。

すばらしい七ヶ宿を創る協議会では、水源のまちならではの活動を展開します。  
 ①町内一斉クリーン運動(年3回実施)  
 ②花いっぱい運動「ベコニアの苗配布」(6月14日)  
**婦人会館1日研修会参加者募集**

活力のある心豊かな地域社会活動

「湯原城南東平場」は、現在は平場になっているが、その一部は、かつて土塁であった事がわかり、二つ目の「南東空堀」は、薬研堀の空堀で、中の層から焼け焦げた石臼の欠けらなどが出土しました。その結果、湯原城(館)は、室町時代から江戸時代にかけて利用されていた可能性があることもわかりました。

湯原地区の北側の高台が湯原城(館)跡で、御館と呼ばれています。  
 今回、湯原城(館)跡の一部の発掘調査が、4月29日から5月8日まで、東北福祉大学の吉井宏教授より行われ、5月5日には、その現地調査説明会が急ぎよ行われました。発掘調査の結果、一つ目の「湯原城南東平場」は、現在は平場になっているが、その一部は、かつて土塁であった事がわかり、二つ目の「南東空堀」は、薬研堀の空堀で、中の層から焼け焦げた石臼の欠けらなどが出土しました。その結果、湯原城(館)は、室町時代から江戸時代にかけて利用されていた可能性があることもわかりました。

湯原城(館)の発掘調査が行われました



吉井教授は、「今回の小規模な発掘調査で、湯原城は城郭史上、極めて重要な城郭遺跡であり、最低でも町指定文化財として全体を保存する事が望ましい。」と語っていました。  
 今後、町文化財保護委員会でも検討し、町文化財(史跡)として指定を考えています。